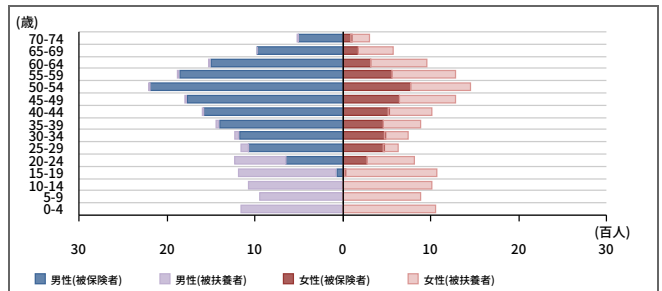


石油製品販売健康保険組合 サマリー (第3期 令和7年度)

STEP1 基本情報

組合コード	24961
組合名称	石油製品販売健康保険組合
形態	総合
業種	飲食料品以外の小売業
被保険者数	19,480名
* 平均年齢は特例退職被保険者を除く	男性76.0% (平均年齢47.0歳) *
	女性24.0% (平均年齢44.4歳) *
特例退職被保険者数	0名
加入者数	33,248名
適用事業所数	770カ所
対象となる拠点数	2,400カ所
保険料率 (調整を含む)	105% ₀



特定健康診査実施率	(全体) 72.5%	(被保険者) 83.4%	(被扶養者) 37.6%
特定保健指導実施率	(全体) 10.0%	(被保険者) 9.9%	(被扶養者) 12.2%

STEP2 健康課題の抽出

優先すべき課題

他の健保より被保険者・被扶養者とも受診率が低い。 健診の重要性のPR不足と考えられる。	✓
カテゴリ: 健康状況	
他の健保より被保険者・被扶養者ともかなり低い。	✓
カテゴリ: 医療費・患者数	
被保険者のメタが該当者の減少率が低い、被扶養者は高くなっている。	
カテゴリ: 医療費・患者数, 健康状況	
新生物、循環器疾患が高い。	✓
カテゴリ: 医療費・患者数	
「高血圧」「糖尿病」「高脂血症」「人工透析」が他の健保と比べると高い。	
カテゴリ: 医療費・患者数, 健康状況	
肥満、非肥満ともに「受診勧奨基準値以上の者」の割合が他健保より高い。	
カテゴリ: 医療費・患者数, 健康状況	
高血圧症が疑われているにも関わらず、受診していない者が260名いる。	
カテゴリ: 医療費・患者数, 健康状況	
糖尿病が疑われているにも関わらず、受診していない者が1,882名もいる。	
カテゴリ: 医療費・患者数, 健康状況	
70歳以上の医療費が、いきなり高くなっている。	
カテゴリ: 医療費・患者数, 健康状況	
ジェネリック医薬品の使用状況は他健保と比べると25歳から44歳が使用状況が低い。	
カテゴリ: 医療費・患者数, 健康状況	
喫煙率が他健保と比べ被保険者・被扶養者とも高い。	
カテゴリ: 医療費・患者数	

STEP3 保健事業の実施計画

事業全体の目的
事業主とのコラボヘルスにより健診の重要性を認識させ、受診率の向上を図る。
事業全体の目標
各種保健事業への参加率をPRを強化して向上させ、医療費の抑制を図る。
職場環境の整備
加入者への意識づけ
1 健康保険委員会の実施
2 機関誌・ホームページ
3 ウェブ版「医療費通知及びジェネリック医薬品の差額通知」の実施
4 ポータルサイト「マイヘルスVue」
5 健康推進優良事業所表彰制度
個別の事業
1 特定健診
2 特定保健指導
3 生活習慣病予防の「メタボ対策と体力増進」健康セミナー
4 「禁煙チャレンジ」イベント
5 インフルエンザ予防接種補助金
6 検体検査キットの提供
7 東振協(人間ドック)D1コース(特定健診を含む)
8 東振協(生活習慣病予防健診)Bコース(特定健診を含む)
9 東振協(春季・秋季婦人生活習慣予防健診)Cコース(特定健診を含む)(婦人科検査を含む)
10 東振協(一般健診)A2コース(特定健診を含む)
11 健康診断の補助金制度
12 奥さま補助金制度
13 契約保養所利用補助金
14 スポーツクラブ(法人会員)
15 ウォーキング大会
16 健康づくり事業奨励補助金
17 石油健保フットサル大会
18 歯周病リスク検査
19 脳ドック(脳検査補助金)